

ひだまり

発行日 令和7年1月15日
発行者 指定介護老人福祉施設
緑愛園
施設長 芦崎 祐公
住所 札幌市清田区
北野1条1丁目6-28
メール ryokuai@hokurou.or.jp

新年のご挨拶～新たな一歩～

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

昨年 of 世相を表す漢字では「金」が選ばれ、政治とカネの嫌なニュースがあった半面、パリオリンピック・パラリンピックで日本人の活躍による「金」メダルの多さ、特に北海道出身のやり投げ北口榛花選手の活躍に感動し、ドジャースへ移籍した大谷翔平選手の50ホームラン・50盗塁の達成による3回目のMVP獲得で値千金の活躍を見せてくれました。

さて、今年 of 緑愛園は昨年からお知らせしておりました通り、6月から始まった新築工事は順調に進み、6階建て of 計画に対して既に4階床まで出来上がりました。本来であれば、冬期間は工事を休むのが一般的のようですが、何分エアコンのない緑愛園ですので、どうしても気温が上がりきる前の7月には移転をしたいと建築業社に懇願し、冬季間も工事を止まることなく進行していただく予定であります。

また、「新たな一歩」として、これまで『緑愛園』として培ってきた経験をばねにして施設名を『桜テラス平岡』に改名しながら更なる飛躍に努めたいと思っております。「緑愛園」の緑からきれいな「桜」を咲かせます。

現在の予定では、7月第1週の日曜日に入居者様全員の引っ越しを完了することを目指しております。「1日で引っ越しするのですか？」と尋ねられますが、1日で引っ越しを完了させなければ、2か所でお食事の提供する職員の確保も厨房による食事のご用意もできない状況であります。引っ越し当日は法人内の職員を総動員しておりますが、引っ越し後の衣類の整理などご家族様にもご協力をお願いすることが多々あるかと思っておりますので何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

末尾になりますが、新型コロナウイルスが「5類」になり、ご家族の面会も制限を緩和しながら行っておりましたが、年末から年始にかけてインフルエンザやコロナウイルスの可能性も含め、ご家族の皆様にはご心配をおかけしてしまいました。しかし、今年1年皆様にとって良い年となることを祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



特別養護老人ホーム緑愛園
施設長 芦崎 祐公

クリスマス会と忘年会

12月下旬に各グループでクリスマス会・忘年会を行いました。コロナウイルスやインフルエンザの陽性者が出てしまったグループでは、規模を縮小し開催させていただきました。スイーツバイキング、お寿司、オードブルなどご用意し、皆様から「美味しかったよ」と嬉しいお言葉をたくさんいただきました。サンタさんも来てくれて皆様の笑顔がたくさんみられた1日になりました。

2025年も皆様がお元気で過ごせるように職員一同願っております。



書道レクのお知らせ

1月中旬から下記の日程で書道レクを行う予定です。書道を通して、皆様と季節を感じられる時間になればと思っております。レクリエーション中の面会は可能となっておりますので、この機会にぜひご見学いただければと思います。

1月17日（金）森の間 1月21日（火）大地の間
1月23日（木）風の間 1月28日（水）虹の間
◎各グループ14：00頃から開始予定です。

おしらせ

生活相談員の朝野は、退職いたしました。今後は、生活相談員北川宛にご連絡いただきますようお願い申し上げます。

あしがき

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。今年の年末年始は、インフルエンザとコロナウイルスが大流行し、救急病院は長蛇の列になっていたというニュースを見ました。寒くなり風邪が流行るのは仕方のないこととわかっていながらも、色タイイベントが重なるこの時期でなくても...と考えてしまいます。私も、数年前の12/30にインフルエンザにかかり、楽しみにしていた予定はすべてキャンセル...寂しい年末年始を過ごしたことを思い出しました。今年は、予定通り祖母の家に行くことができ、楽しい年越しができました。

皆様はどのような年末年始を過ごされたのでしょうか。体調管理が難しい時期が続きますので、お身体を大事にしてお過ごしください。

（生活相談員 北川）